

唐崎小学校長寿命化改良等工事に係る仮設校舎賃貸借の入札に関する質問に対する回答

令和7年7月1日

入札参加者 各位

大津市長 佐藤 健司

標記入札に係る質問書の提出がございましたので、下記のとおり回答します。

番号	仕様書P	質問	回答
1		電話設備について 当該工事の施工範囲は端子盤から各室TELジャック迄の配線工事までとすることで問題ないでしょうか。 主装置及び主装置1次側配線,機器,接続調整,各室のジャック～機器迄の配線工事まで必要な場合、選定の指定業者での施工となるため、指定業者をご教示願います。	電気設備要求水準表に記載のとおり。 西日本電信電話(株)である。
2		LAN設備について 当該工事の施工範囲は端子盤から各室TELジャック迄の配線工事までとすることで問題ないでしょうか。 サーバー及びサーバー1次側配線,機器,アクセスポイント、接続調整,各室のジャック～機器迄の配線工事まで必要な場合、選定の指定業者での施工となるため、指定業者をご教示願います。	電気設備要求水準表に記載のとおり。 一次側配線についてはZTV(株)である。
3		配線配管材料・施工方法は、プレハブ構造の仮設リース工事を前提とした下記仮設仕様で宜しいでしょうか。 A)設備機器は弊社リース品(中古品)にて対応。 (電灯盤は樹脂又は鋼板製,動力盤は樹脂製対応) B)配線はエコープルではなく一般ケーブルにて対応。 C)電気回路の主幹または分岐保護に漏電遮断器を設置した場合、接地工事は2Ω以下の低抵抗が取れるとし、ELBIに保護された回路のELB用D種接地工事とELBIに保護されていない回路のD種接地工事を併用と想定。 D)照明用の接地工事は不要とし、照明、換気扇は天井ビス止め固定にて対応。 E)天井内コロシ配線にて対応。 F)室内立下げ配線保護及びプレート類は樹脂製にて対応。(天井出線部の補修不要と想定) G)露出配線保護はVE管,PF管,FEP管にて対応。(鉄管,塗装無し). H)壁付換気扇フードは樹脂製にて対応。 I)換気は第三種換気を基本とし、片切りスイッチによる『動作/停止』の運転にて対応。 ※24H換気表示はスイッチングラ貼りとする J)天井換気扇のダクト外保温は不要とし、フレキシブルダクトにて対応。 K)埋設土は掘削土にて対応(残土現場内処分)。	A)よろしい。 B)電気設備要求水準表に記載のとおり。 C)適法であれば可とする。 D)メーカー標準で可とする。 E)よろしい。 F)よろしい。 G)電気設備要求水準表に記載のとおり。 H)よろしい。 I)適法であれば可とする。 J)よろしい。 K)掘削土のうち良質土については、再利用及び場内処分を可とする。

番号	仕様書P	質問	回答
		L)給水バルブボックスは樹脂製にて対応。 M)汚水樹は小口径とし蓋も塩ビ製にて対応。 N)雨水配管工事については樹脂製溜樹での施工とし、配管は基本100Aの0勾配にて対応。 O)空調冷媒管はヘアコイル(保温8mm/10mm)硬テフ巻とし、化粧カバー及びラッキング等の施工はせずに対応。 P)空調のドレン排水は地面自然放流にて対応 Q)空調室外機の転倒防止は簡易的な壁面支持で対応	L)リース後に撤去する物については可とし、残置する物については鉄蓋付コンクリート製ボックスとする。 M)リース後に撤去する物については可とするが、車両の乗り入れ箇所については受注者の判断により対応すること。 N)メーカー標準で可とする。管渠の勾配は、やむを得ない場合を除き1/100以上とすること。 O)よろしい。 P)よろしい。 Q)よろしい。
4		法定点検について A)法令等に基づく必要な保守点検、報告等は本業務に含むものとするに記載がござい ますが、仕様書に記載されているもの以外に必要な法定点検があればご教示願います。	消防設備点検、小荷物専用昇降機点検、建築基準法第12条に基づく法定点検、フロン 排出抑制法に基づく簡易点検を含む。その他保守点検については落札後協議とする。
5		リース期間について A)仕様書は2026年3月23日から2028年1月31日と記載がございますが、特記仕様書 (KA01)には、2026年4月～2027年12月と記載がござい ますが、どちらが正になるのでしょうか。 また、2期改修時期は2027年3月の春休み期間の計画で宜しいでしょうか。	賃貸借契約期間については仕様書のとおりとす。2年目に発生する仮設間仕切りの変 更に伴う改修の時期については春休み期間の計画とするが、詳細については落札者との 協議による。
6		下水新規引込工事について A)排水は下水道本管からの引込となっておりますが、本管への接続工事は当該工事に 含むものとし、こちらから指定業者へ委託するとのことになるのでしょうか。 B)その場合、接続連絡工事は夜間工事での対応となるのでしょうか。 C)その場合、下水道負担金は不要と考えておりますが、宜しいでしょうか。	A)お見込みのとおりとす。 B)不要とする。 C)公共下水道受益者負担金が生ずる場合については、本業務に含むものとする。
7		機器設備について A)衛生設備機器表で、職員室①と保健室に設置する1槽ステンレスシンクの仕様/附属品欄に 電気温水器の記載がござい ますが、水栓は自在水栓となっております。 また、平面図にも単水栓の記号が記載されておりますが、電気温水器の設置は必要で しょうか。 必要な場合、水栓は自在水栓を混合水栓と読み替えて宜しいでしょうか。 B)衛生設備機器表で、配膳室に水切台付二槽ステンレスシンクが記載されておりますが、弊 社リース対応が困難な為、1F配膳室は1槽ステンレスシンク(W1800xD450xH800)、2F配膳室は1 槽ステンレスシンク(W1200xD450xH800)での対応とさせて頂いても宜しいでしょうか。	A)機械設備要求水準表に記載のとおりとす。また、読み替えてよろしい。 B)1階及び2階の配膳室は1槽ステンレスシンクでよいが、奥行(D)については750mmの 確保を必要とする。

番号	仕様書P	質問	回答
8		給湯設備について A)職員室①と保健室の1槽ステンレスシンクに電気温水器が必要な場合、弊社リース品の据置型12L(直接飲用不可)での対応とさせて頂いても宜しいでしょうか。	よろしい。
9		既設配管移設等について A)機械設備要求水準表に、仮設校舎に関する仮設配管等について、長寿命化改良等工事で支障となる場合、本事業で移設することと記載がございますが、仮設校舎設置後(配管敷設後)に、支障となる配管が見つかった場合に仮設校舎の配管を移設することを指すのでしょうか。 そうである場合、別途協議とし、積算外と考えておりますが、宜しいでしょうか。 B)特記仕様書に、本業務に伴い既設工作物(増設配管含む)が影響を受ける場合の機能維持のための復旧(迂回)対応は、本契約に含むと記載がございますが、当工事は発生するのでしょうか。 発生する場合、設備の種類、配管種、配管口径、ルート及び接続先等、積算に必要な資料を頂けるでしょうか。既設配管の撤去が必要となる場合も同様の資料を頂けるでしょうか。 C)特記仕様書に、各設備の配管移設等に関しては、関係業者と協議し、その指示に従うことと記載がございますが、別途協議とし、積算外と考えて宜しいでしょうか。 必要な場合、設備の種類、配管種、配管口径、ルート及び接続先等、積算に必要な資料を頂けるでしょうか。 D)仮設計画図(参考図)KA03 特記事項に、解体後、仮設校舎からの引込等により、長寿命化改良等工事において施工できなかった部分や補修が必要な部分がある場合、受注者の責任において対応することと記載がありますが、別途協議とし、積算外と考えて宜しいでしょうか。 必要な場合、設備の種類、配管種、配管口径、ルート及び接続先等、積算に必要な資料を頂けるでしょうか。	※仮設校舎と本体工事に関する工事区分の考え方については別紙1のとおりとする。 ※既存資料については、請求に応じて当市教育総務課窓口にて配布する。(郵送不可) A)よろしい。 B)調査不足などによるものは受注者の責任による。 C)よろしい。 D)よろしい。
10		下水新規引込工事について現地調査を行ったところ、下水道本管はGL-3,000以上の深さで推進工法によって布設されており、配置図の位置から公共樹(-1,200)引込工事は道路幅及び掘削深さ、推進工法用コンクリート管からの分岐、閉塞等を考えますと開削工法では不可能と考えられます。よって、添付図面の通り、計画図より約35m程北側に設置されている人孔からの接続で計画を変更するほうが良いかと考えておりますが如何でしょうか。不可の場合、現計画位置の-1200公共樹引込工事の工法についてご教示ください。※別紙参照	よろしい。
11		仮設計画において、敷鉄板は必要ないとの認識で宜しいでしょうか。必要な場合は範囲をご教示ください。	作業内容に応じ適切に計画すること。
12		砕石敷きの規模と厚み及び砕石の種類をご教示ください。あと、仮設校舎解体時に砕石撤去も含まれるのでしょうか。	粉塵対策のために必要な仕様であれば可とする。なお、仮設校舎解体時の砕石撤去・整地も含むこと。

番号	仕様書P	質問	回答
13		仮設校舎建設に支障となる遊具や小屋及び樹木等があればご教示ください。	記載の支障物はない。
14		耐火スクリーン(特定防火設備)ですが、具体的にシャッタータイプなのかシートタイプなのかご教示願います。	関係法令について所管部局と協議のうえ適合すれば、メーカーの仕様で可とする。
15		既存流用備品について、解体時に不要となる撤去処分備品をご教示ください。あと、既存流用の各名称の数量もご教示ください。	解体時に不要となる撤去処分備品については、掃除用具22台、生徒用ロッカー42台、下足箱31台、スノコ14台を見込むこと。 既存流用の備品については、掃除用具22台、時計14台、生徒用ロッカー42台、下足箱31台、傘立て7台、スノコ14台を見込む。
16		渡り廊下設置のために必要なアスファルト舗装やコンクリートの撤去範囲があればご教示ください。	現況アスファルト舗装となっているため、契約後、現地を確認すること。
17		地盤データが見受けられません。地盤改良の検討となる地盤調査資料を配布して頂けませんかでしょうか。	受注者に提示する。なお、現計画において地盤改良等は想定していない。ただし、メーカーの仕様により、地盤改良等が必要となる場合は本業務とする。